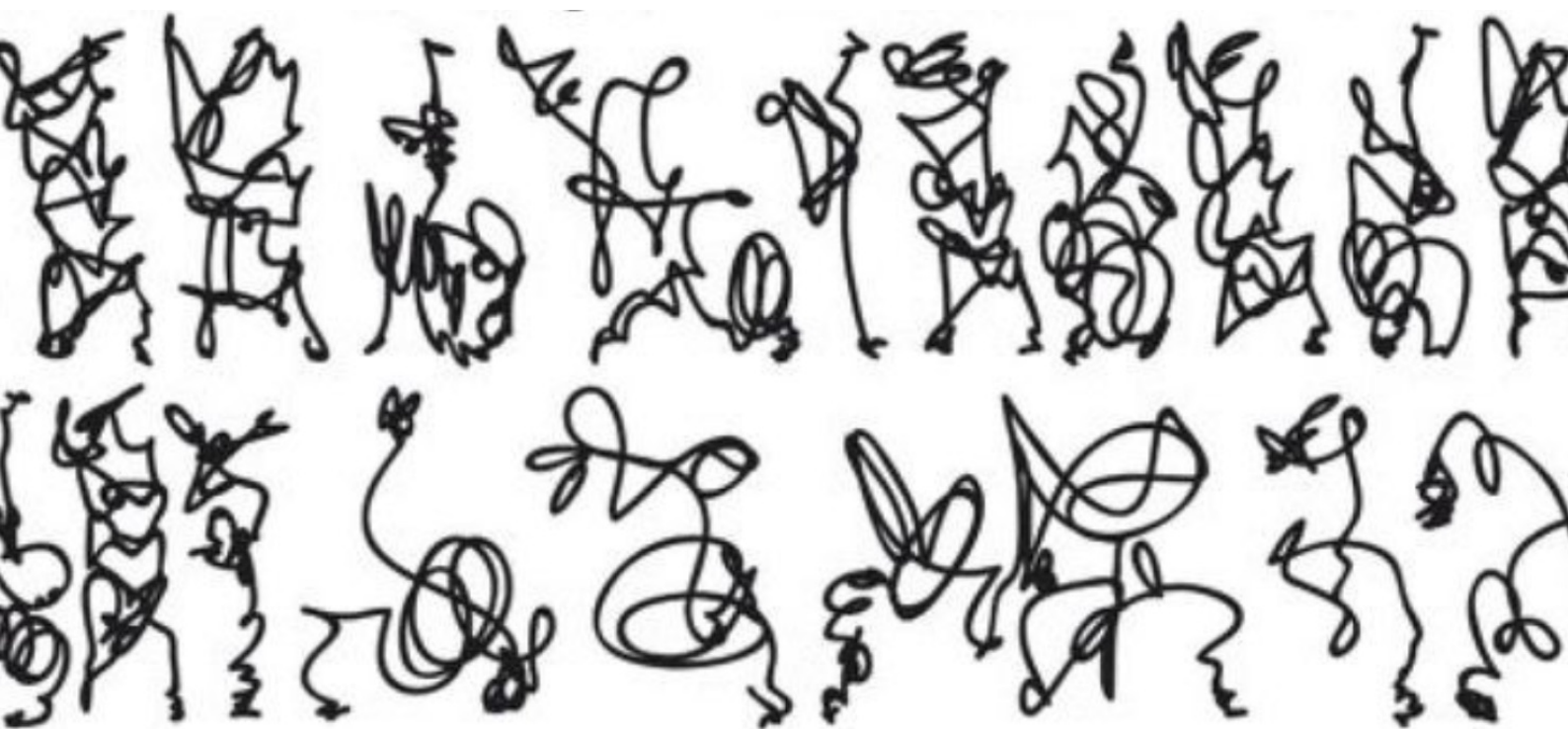


# Axel Malik

**die Bibliothek der  
unlesbaren Zeichen**

**eine Schreib-Performance**



**2024.04.23 ab 15:10 Zi.409 Germanistik Uni.Osaka**

# アクセル・マリク 読めない文字の図書館 パフォーマンス

ベルリン在住の芸術家アクセル・マリク氏が阪大に来学されます。マリク氏の来学にあわせて、独文研究室では、マリク氏が続けている「読めない文字」を書くことについての講演と、この読めない文字を書くパフォーマンスを企画しました。

単なる線や単なるインクの染みと、意味を持つ文字との境界はどこにあるのでしょうか？文字が文字として成立する条件について、みなさんと考えてみたいとおもいます。

マリク氏の情報、過去の作品やインスタレーションは、マリク氏のホームページから。



<https://axel-malik.de/>

事前登録不要／入退室自由

使用言語（ドイツ語、英語、部分的に通訳もあり）

2024.04.23 15:10から 文学部本館409 ドイツ文学研究室